

平成29年度 入社式

4月3日、本社大会議室にて平成29年度定期採用社員入社式が行なわれ、新たに5名のフレッシュな新入社員が仲間入りしました。

～社長訓示～

皆さん、入社おめでとうございます。心から歓迎いたします。今日から皆さんは社会人としての第一歩を踏み出されました。これからは、今までの学生生活とは大きな違いがあります。仕事をして報酬を得るには、決められたルールを守り、報酬に見合った仕事をするのが要求され、そこに厳しさも伴います。そのことを忘れないでください。

当社は、お客様の生命、身体、財産をお守りするという重要な業務を行っています。この仕事は、お客様からの信頼と大きな責任が伴います。日常の仕事そのものは、治安の維持にも繋がり、公共性の高い仕事となります。私達はこうした警備の仕事に誇りを持っております。そこで皆さんには、これから仕事をするにあたり、3点のことについてお願いしたいと思います。



一つ目は、「成長のための努力を惜しまない」ということであります。新安全警備保障株式会社は、設立以来多くの困難を乗り越えて、今や売上高は、県下No. 1の警備会社になりました。これからは、更に知名度をあげ、お客様に喜ばれ、お客様に期待される実質的な県下No. 1の警備会社にならなくてはなりません。当社は今年から『チャレンジトリプル3』という中期経営計画をスタートし、その実現に取り組んでいます。基本方針は『知名度・CSにおいて県下No. 1の警備会社にする』ことです。これから、皆さんが仕事をするにあたって「どうすればもっと会社が良くなるか」、「どうすればもっと知名度を上げられるか」を常に考え、会社と自分自身の成長のために努力を惜しまないでください。

二つ目は、「CSスローガンの励行」であります。当社のCSスローガンは「サービスが先、利益は後」です。利益よりもサービスを優先させ、お客様にご満足をして頂くことです。仕事をする上で常にこのことを念頭に置いて、サービスを優先することが、結果的には会社や皆さま方が成長することに繋がってくることを理解してください。

三つ目は、「毎日の生活のあり方」です。当社には『創業の理念』と『社訓』があります。『創業の理念』は、会社の目指す姿で、CSR（企業の社会的責任）です。その責任を果すことで、社会から我々が尊敬される存在になると考えています。また『社訓』は社員の行動規範です。これを仕事や普段の生活上の軸として頂きたいものです。そして、『創業の理念』と『社訓』の精神と価値観を共用し、日々の仕事や生活に活かしていくことが重要だと考えています。

最後になりますが、これは先輩からのアドバイスとして聞いてください。私も40年前に親会社であるセントラル警備に新卒者として機械警備の技術志望で入社しました。明るい未来を描いて入社しましたが、仕事や会社生活は私が描いたものとは随分違うものでした。また、皆さんと同じように警備員からスタートしたのですが、いつまで経っても志望した技術には配属されませんでした。結果的には40年間、希望した技術には勤務していません。その間、仕事の壁、自分が希望した職種に配属されないジレンマがあり、何度も挫折しそうになりました。しかし、入社時の初心を思い起こして、与えられた仕事に打ち込んだわけです。仕事に打ち込んでいますと、思わぬ成果が出て遣り甲斐を感じるようになります。皆さんもこれから幾度か、そういった壁にぶつかると思います。これはどこの会社でも同じだと思います。その時に30年後、あるいは40年後に会社人生を振り返った時に、この会社を選んだ自分の選択が間違いではなかったと、思える会社人生にして頂きたいと思います。そのためには、大きな希望を持っておられると思いますが、その希望を持って、その夢を叶えるんだという強い気持ちで仕事にあたっていただきたい、それが大切だと思います。皆さんが当社で大きな夢を持ってそれを実現されることを期待しております。